



下村 一郎 議員

今度は佐屋駅の整備を

質問
12月議会の真野議員の佐屋駅前広場についての質問に、名鉄に話すと約束したが。

経済建設部長
佐屋駅は重要と考えているが、今後の課題としたい。

経済建設部長
名鉄から「関連会社に駐車場として貸しているので協力は困難」と回答をもらった。

質問
名鉄のお客さんが使う広場だ。そんな弱腰の交渉ではダメだ。駅前整備を。

質問
今まで何人もが質問してきたが、何も進んでいない。次回質問しても、「今後の課題」と答えるだろう。それでは佐屋駅の利用者の要望は進まない。

経済建設部長
愛西市の7つの駅を見てきた。佐織地区は、一部建設中を除いて整備がほぼ完了した。私は佐屋駅の利用者にアンケートを行なった。多かっ

た声は、①駅前広場が狭い。ロータリーをつくってほしい。

②北へ抜ける道路をつくってほしい。

③県道佐屋多度線から駅に渡るの車が多く危険。

などが寄せられた。

佐織地区はほぼ終りなので、今度は佐屋駅の整備を。

市長
現段階で計画をもっていない。

い。駅は安全でなければいけないので、今後検討する。

質問

永和駅の整備については、総合計画にも市長の第2期マニフェストにも載っている。津島市から協議を断られたそうだが、利用者や周辺住民の声を聞いて、駅の南だけでも計画を立てて整備してもらいたいが。

市長

駅全体を南北合わせて整備すべきと考える。南側の整備は検討材料。



名鉄佐屋駅

下水道の国の補助が大幅減に

質問

下水道の説明会で、融資制度の説明がされたが、2つの銀行に聞いたら、高齢者には貸せないとのことだったが。

上下水道部長

高齢者の方々への説明が不足していたら、来年度から説明内容を改善する。

質問

下水道事業は、250億円という市の最大の建設事業。

合併10年後から国の補助が大幅に減るといことが事実か。

このことが市の財政計画に反映されていないが。

上下水道部長

事業費に対する補助対象が80〜85%から50〜60%に落ち

込む。財政計画には見込んでいない。

質問

現在の計画を見直し、合併浄化槽やCOMIプラにかえるなど工事費の大幅削減を。

上下水道部長

検討していく。